

第2回中野区自転車等駐車対策協議会 議事要旨

1. 日時・場所

令和4年7月14日（木）午後3時から午後4時30分
中野区産業振興センター

2. 協議会の様子



3. 議事

- ・施策と今後の取組について

【主な意見】

- ・施策と今後の取組について
 - 計画の推進体制に示されている役割分担については、曖昧な部分があるため、事務局にて言葉の使い方を調整していただき、引き続き検討をしていきたい。
 - 電動自転車など大きくて重い自転車が停めにくい駐車スペースが多いように感じるため、駐車環境が整備されなければ、使っていただくのは難しいのではないかと。
 - 駐車環境によっては、他の利用者による自転車の出し入れで自転車が壊れてしまうケースや、タイヤの幅が合わずラックに適合しないケース、スポーツタイプの自転車が風で倒れて壊れてしまうケースなどがあるため、整備形態を色々と検討していただきたい。
 - 自転車駐車場の利用率に関して、駅からの距離との関連について詳細に分析をすると良いのではないかと。
 - 学生等に対する割引を導入し、利用率が低い自転車駐車場を使ってもらおうという考えもあるのではないかと。
 - 自転車駐車場の利便性を考える上で、駅への動線上にあるのかを検討していただきたい。

- 今後の駐車場に関する整備の方針は、中野区が整理し、示していただきたい。
- 自転車駐車場の附置義務は非常に強いルールとなるため、調査・実態把握を進めた上で、より良い形で運用ができるよう検討していただきたい。
- 附置義務以外の部分においても、商店街等と連携し、商売をされる方にとっても、利用客にとっても、道路を通行される方にとっても良い環境整備ができると良いのではないか。